

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(6)-イ	花と緑あふれる県土の形成	施策	② 都市、道路、郊外及び農山村の緑化	
			施策の小項目名	○郊外及び農山村等の緑化	
主な取組	県民の森管理事業			実施計画記載頁	71
対応する主な課題	④郊外部では、良好な自然環境、営農環境と調和を図りながら集落景観の保全など魅力的な田園農住地域の整備を行う必要がある。				

1 取組の概要(Plan)

取組内容		年度別計画				
		H29	H30	R元(H31)	R2(H32)	R3(H33)
森林・林業の役割について自然とのふれあいを通して普及啓発を図るとともに、森林レクリエーションの場を通して次代を担う青少年の健全な育成と県民の健康増進を図るため、県民の森公園内の緑化等の施設整備及び維持管理を行う。						
実施主体		県民の森の施設整備、維持管理、利用促進				
担当部課【連絡先】		農林水産部森林管理課 【098-866-2295】				

2 取組の状況(Do)

(1)取組の進捗状況 (単位:千円)

予算事業名 県民の森管理事業費							R元(H31)年度		平成30年度活動内容と令和元年度(平成31年度)活動計画
主な財源	実施方法	H26年度 決算額	H27年度 決算額	H28年度 決算額	H29年度 決算額	H30年度 決算見込額	当初予算額	主な財源	○H30年度: 森林・林業の役割について自然とのふれあいを通して普及啓発を図るとともに、県民の森公園の修繕等の維持管理を行った。 ○R元(H31)年度: 森林・林業の役割について自然とのふれあいを通して普及啓発を図るとともに、県民の森公園内の緑化等の施設整備及び維持管理を行う。
県単等	直接実施	11,579	1,121	4,410	3,500	13,153	22,376	県単等	
予算事業名 —							R元(H31)年度		平成30年度活動内容と令和元年度(平成31年度)活動計画
主な財源	実施方法	H26年度 決算額	H27年度 決算額	H28年度 決算額	H29年度 決算額	H30年度 決算見込額	当初予算額	主な財源	○H30年度: — ○R元(H31)年度: —
		—	—	—	—	—	—		

様式1(主な取組)

活動指標名	県民の森の維持管理				H30年度			H30年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	—	—	修繕の実施	—	100.0%	13,153	順調	活動概要 県民の森公園内で修繕が必要な箇所について 工事を実施し、利用者の安全確保を目指した。
活動指標名	—				H30年度					
実績値	—	—	—	—	—	—				
活動指標名	—				H30年度					進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果 県民の森公園内で修繕が必要な箇所につい て、工事を実施し、利用者の安全確保に繋が った。取組の進捗は順調である。
実績値	—	—	—	—	—	—				
活動指標名	—				H30年度					
実績値	—	—	—	—	—	—				
(2)これまでの改善案の反映状況										
平成30年度の取組改善案						反映状況				
①老朽化した施設の改修等について、長寿命化計画に基づき一部実施する。 ②外国人観光客のニーズに対応するため、多言語案内板等を設置する。						①長寿命化計画の一部策定業務を実施した。 ②料金案内に英語表記を追加した。				



様式1(主な取組)

3 取組の検証(Check)

(1)推進上の留意点(内部要因、外部要因の変化)

○内部要因

・利用者の安全を確保するため、老朽化した施設の改修等について検討する必要がある。

○外部環境の変化

・やんばる地域の世界自然遺産登録に向けた取り組みが進行しており、林業体験や森林環境教育分野での体験プログラムの実施が求められている。

(2)改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

・老朽化した施設の改修等を行う必要がある。
・自然との触れあいを通して森林・林業の役割を正しく理解させる体験プログラムを実施する必要がある。



4 取組の改善案(Action)

・老朽化した施設の改修等について、長寿命化計画に基づき一部実施する。
・自然との触れあいを通して森林・林業の役割を正しく理解させる体験プログラムを実施する。